

木の家づくりを通じて暮らしを提案する

Kokolab.

隔月刊ココラボ通信

NO. 117

2025.October



完成現場報告 藤枝市／『ふたばの家』

木の香りに包まれた 新しい暮らし



元々駐車場と高低差のある敷地だったため、階段やスロープを外構計画の中に入れて全体計画を行った。杉型枠の低いRC塀や御影石の階段、植栽やアイアン手摺など、玄関までのアプローチの中に色々な要素を入れて楽しい外構をつくった。

り、せっかくなら同じ地域で土地探しを行いたいと思うようになったそうです。地域が決まればあとは探すだけ、でもなかなか良い物件には出会いませんでした。そもそもこの地域には更地の土地が少なく、すでに家が建っている土地ばかりでした。ならば建物付きの物件も視野に入れて探していこうということになり、中古物件の情報も探していきました。情報は色々あるけど、高低差が厳しかったり、建物があることで土地の様子がわかりにくい物件も多くありました。そもそも中古住宅込みの値段のため、解体費用がプラスになるケースもありました。悩んでいた時、ふと一軒の情報が目にとまりました。建物はあるけど解体更地渡しで金額もまずまず。場所もすぐにわかり、とりあえず私に連絡をいただきました。私もすぐに見に行かせていただき、プランを作成。よし、ここしかない！今まで色々な情報を見ていたKさんの決断は早い！先方の不動産屋と交渉して無事に購入することが出来ました。選んだ土地は駐車スペースと家のある敷地との間に1m程度の擁壁がありましたが、せっかくなからこのまま擁壁を利用して計画し、高低差を活かした外構計画を考えていくことになりました。土地の形も日当たりも良く、何より前面道路が広く開放感のある雰囲気が入りました。この敷地の環境や条件を活かし、具体的な設計が始まりました。

木の香りに包まれた 新しい暮らし

完成現場報告

藤枝市／『ふたばの家』

文・写真／コロラボ 山崎健治

吹き抜けよりダイニングを見る。開放的な吹き抜け空間の窓には、障子とハニカムサーモスクリーンを取り付けて、柔らかな明かりが注ぐ雰囲気とした。2つのペンダントライトもポイントとなり、穏やかで品の良い空間となった。

2024年末、藤枝市の閑静な住宅地にKさんご家族の住まいが完成しました。Kさんご家族と初めてお会いしたのは、当社の展示場（こころばの家@島田）を見学に来ていただいた時でした。まだ家づくりを考え始めたタイミングで、土地もこれからじっくりと探していきたいと話されていました。Kさんご家族は元々関東にお住まいで、ご主人のお仕事の関係で藤枝市に引っ越して来ました。展示場に来ていただいた時はまだ引っ越して間もない時でしたが、すでに家づくりについて前向きに考えており、これからの家づくりを任せられるパートナーの様な建築会社を探されていました。Kさんご家族は、引っ越してくる前までマンションにお住まいで、実は新築マンションを購入して数年しか経っていない状況だったと伺いました。急にご主人の仕事で引っ越すことになり、様々悩んだと思いますが、思い切って静岡で新しい暮らしをスタートさせる決断をしたと伺いました。右も左も分からない新しい土地。まずは仮住まいとなるアパート探しから行い、ご主人の職場とは少し離れるけど、安心して暮らせる少し高台の地域を選びました。仮住まいとは言え毎日の暮らしには子供たちの保育園通いや日々の買い物など、利便性も大切です。仮住まいのつもりで選んだ地域でしたが、暮らしてみるととても便利で暮らしやすい地域で、この場所にも少し慣れたこともあ





和室からキッチンを見る。キッチンとダイニングテーブルが横でつながるレイアウトはコロボでは意外と珍しいが、動線も良くとても使い勝手の良い配置となった。ダイニングテーブルは以前お父さんが製作した栗のテーブル。重厚でこの家のシンボリックな存在になっている。



キッチンから広間を見る。広間はキッチンやダイニングと繋がり奥行きを感じる空間とし、ソファや机、本棚を造り付けた空間とした。ソファは子供たちのお気に入りのスペースとなっている。

自然素材を生かした インテリアと オリジナル家具

Kさんが当社を選んでくれたポイントの一つが「板倉構法の安心感。柱と柱の間に杉の厚板を落とし込んだ板倉構法は、地震時の揺れに対してとても粘り強い構造体となります。従来の耐力壁と呼ばれる構造体は、合板等の硬い面材だけで揺れに耐えるのに対して、板倉構法の耐震壁は、厚板と柱のめり込みによる粘り強さを活かした構法で、大きな地震に対して剛の壁だけで耐えるのではなく、柔の力を併せ持ち、地震力を受け流す事の出来る構造体だと考えています。杉の厚板はそのまま室内の仕上げ材となり、木の優しさと香りに包まれた室内となります。コロボで提案する板倉の家は、杉の壁と漆喰の壁が共存する空間が特徴で、木と漆喰のバランスは住まい手によって様々で、家具や照明器具などのインテリアに合わせて提案しています。Kさんのお宅の壁も漆喰と杉板でつくられ、建物の外周部に杉板を現し、内部の間仕切り壁を漆喰で仕上げています。造り付けのソファや本棚などの家具、吹き抜けの窓に取り付けた障子や北欧のペンダントライトなど、Kさんの好みに合わせてインテリアをまとめ、存在感がありながらもシンプルな雰囲気になったと思います。Kさんのお宅の床

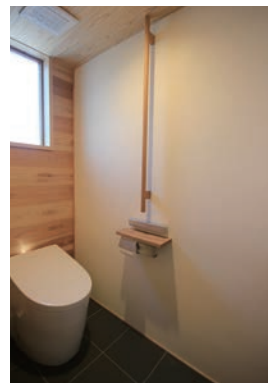
板には栗材を採用しました。当社では主に、杉・松・青森ヒバ・栗・山桜の無垢材のラインナップがありそれぞれに特徴はありますが、栗材は程よい硬さがあり、木目が綺麗で当社でも一番人気の床板です。壁や天井の杉板や柱の松との相性も良く、全体として落ち着いた雰囲気の一部屋になると思います。素材のこだわりの他、オリジナルで製作しているキッチンや洗面化粧台などの家具も当社の大きな特徴です。特にキッチンは使う人に合わせて高さや引き出しなどの大きさを決めていき、引き出しの中の仕切りや取手などの金具、水栓やシンク形状なども一つ一つこだわりながら決めています。Kさんのお宅のキッチンは、ダイニングテーブルと横で繋がるレイアウトも大きな特徴です。通常のレイアウトはキッチンの反対側にテーブルを配置する対面型が多いと思いますが、横に繋がる配置はとても使い勝手が良く、配膳や片付けがとてもしやすいと好評です。また、子供がまだ小さい時などは、食事の様子を見ながら料理ができたり、時には洗い物をしながら宿題を見たりと、近い所で見てあげられる安心感のあるレイアウトだと思います。Kさんのお宅では間取りや家事動線を考えての配置提案でしたが、キッチンの配置としてはとても良い事例となり、今後も採用していきたいと感じました。



浴室 ハーフバス+青森ヒバの浴室。天井には浴室換気乾燥機を取り付け、洗濯物の乾燥だけでなく、浴室の壁や天井の維持にも貢献している。



洗面室 オリジナルで製作している洗面化粧台。洗面台の下部収納や鏡まわりの小物収納など、アイデアや工夫を取り入れて一つ一つ職人が製作している。



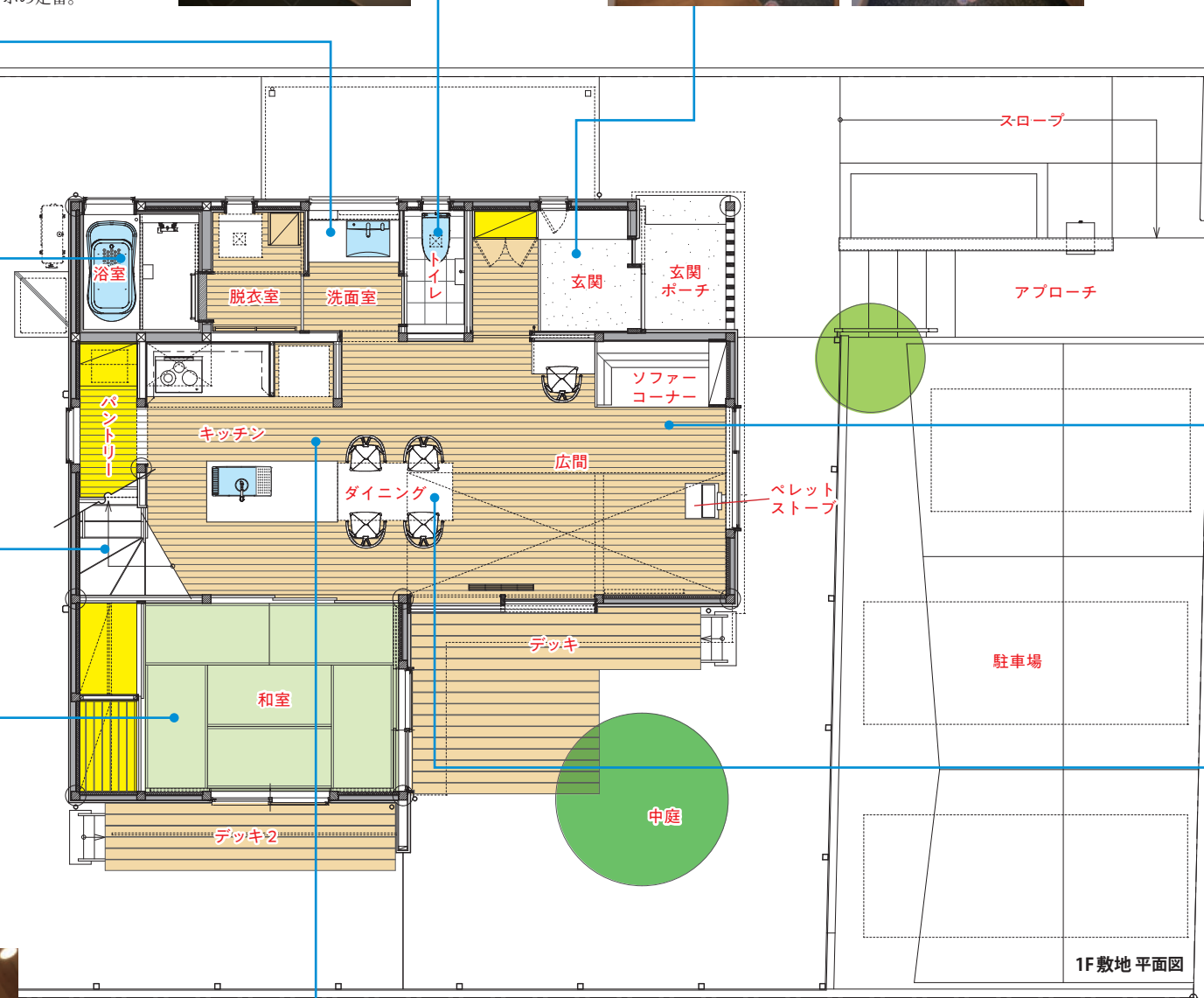
トイレ 木と漆喰のシンプルなトイレ空間。カウンターや手摺などもオリジナルで製作している。床は300角のサーモタイルがコロボの定番。



玄関 玄関収納もオリジナルで製作している。鏡前にしたり傘スペースをつくったりと、靴の収納だけでなく、小さなスペースでも無駄なく工夫して製作している。



階段 廻り階段のアクセントとしてアイアンの手摺を取り付けた。縦に長い手摺は使い勝手も良く、デザインと機能を併せ持つ手摺になった。



ソファコーナー ハイバックの背クッションをL型に配置したソファ。ソファの下に大きな引出も製作し、収納面も充実している。ペレットストーブはトヨトミPE-8N。シンプルでパワフルな一台。



和室 1階の6畳の和室は主にご両親が滞在した時の寝室として設けた。畳の空間は少し雰囲気の違い、とても落ち着いた部屋となっている。和室の窓から見える街路樹の緑が感じ。

キッチン 二の字型配置のコロボオリジナルキッチン。シンク側には食洗機をはめ込み、コンロ側は引き出しをたくさん取り付けて食器やお鍋などを収納している。キッチンの奥には階段下空間を利用したパントリースペースがある。



ダイニング キッチンと繋がった大きなテーブルは様々な場面で使えて便利。家事をしたり勉強したり、家族みんなが集まるスペースになっている。



高低差を活かしながら、木の家との調和を考えて、スロープと階段を取り入れた外構計画を行った。街路樹の緑も加わり、明るく爽やかな雰囲気ファサードになった。

仕様内容			
外部仕上	家族構成	家族4人	内部仕上
	敷地面積	217.46㎡	
	建築面積	65.75㎡	
	延べ床面積	101.03㎡	
外部仕上	構法	板倉構法	設備
	屋根	ガルバリウム鋼板縦ハゼ葺き	
	外壁	オリジナルマサ土掻き落とし仕上げ・ガルバリウム鋼板角波タテ貼	
	外部建具	木製オリジナル建具 タモ、桧(ペアガラス) 樹脂複合アルミサッシ(ペアガラス)	
内部仕上	天井仕上	杉本実張り 厚12mm 青森ヒバFJ本実板張り 厚15mm HB 桧合板貼り	竣工
内部仕上	壁	漆喰塗、青森ヒバFJ本実板張り、HB 桧合板貼り	竣工
	床	栗本実板 厚15mm、青森ヒバFJ本実板 厚15mm 杉本実板 厚12mm	
	内部建具	木製オリジナル建具	
	キッチン	ステンテスヘアーライン天板 オリジナルキッチン	
内部仕上	洗面化粧台	オリジナル洗面化粧台	竣工
	浴室	オリジナル浴室 (壁・天井：青森ヒバFJ、床：サーモタイル)	
内部仕上	竣工	令和6年12月	竣工



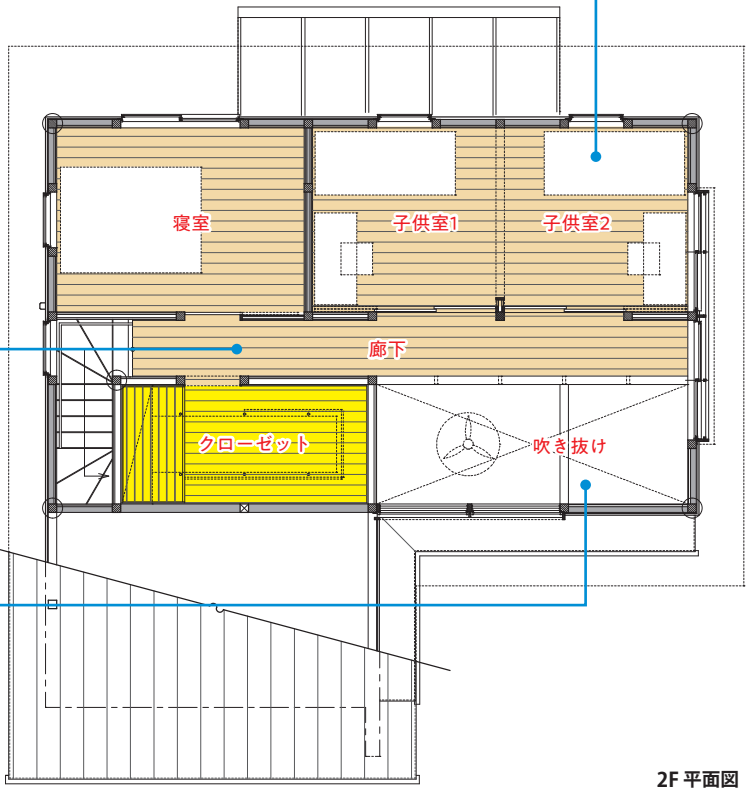
廊下 子供室の前に設けた廊下は、吹き抜けと一体となって開放感を感じる空間となった。障子からの光がやさしく、穏やかな空間となった。



子供室 4.5帖×2室の子供室としてつくられた部屋だが、現在は家族みんなの寝室として利用している。天井は屋根勾配をそのまま利用して少し開放感のある空間となった。



吹き抜け 吹き抜けを下から見上げる。吹き抜けは1階と2階をつなげる空間となり、音や声もつながってしまうが、家族をつなぐワンルーム空間として重要な要素だと思っている。



2F 平面図

敷地の特徴と木の家に合わせた外構計画

冒頭でも少し説明しましたが、今回の敷地は元々駐車場だった場所と家が建っていた場所に高低差があり、1 m程の既存の擁壁がありました。高低差はKさんのお宅だけでなく、この地域全体が山を削って出来た住宅地で、ほとんどのお宅に高低差がありました。高低差のある計画は一つ間違えると使いにくい住まいになってしまう危険性もあり、早い段階で外構計画をプランに落とし込んで検討していきました。Kさんの要望は3台の車がスムーズに駐車出来る事と、玄関近くに自転車スペースを確保する事がありました。3台の駐車スペースは無理なく確保出来ましたが、高低差がある中で、人と自転車がスムーズに移動出来るアプローチがポイントでした。スロープをつくって自転車を玄関まで移動させる事は可能ですが、スロープは意外と歩きにくく、普段の生活の中では負担になる事もあります。逆に階段は歩きやすいですが、自転車を移動させるには難しく、まだ小さい子供たちには不可能だと思いました。色々考えて、最終的にスロープと階段の二つのアプローチをつくり、それらを一体とした外構を提案しました。スロープはなるべく登りやすい勾配とし、階段は段差を低くしながらゆったりとした幅を確保しました。階

段とスロープの間に低い壁と花壇スペースを設け、それらを回り込む形状でスロープを配置しました。壁はコンクリートで製作しましたが、冷たく硬い印象を和らげるために杉板の型枠で製作しました。木目がコンクリートに写し取られ、優しい雰囲気コンクリート壁が出来たと思います。壁にはオリジナルで製作した表札とインターフォン、ポスト口を取り付け、この家の顔となる場所が出来ました。階段には御影石を使い、ステンレスの手摺や植栽を配置し、毎日の出入りが楽しくなる外構になったと思います。中庭を囲む板塀や塗り壁の外観も合わせ、全体として機能とデザインを兼ねたファサードをつくる事が出来たと満足しています。

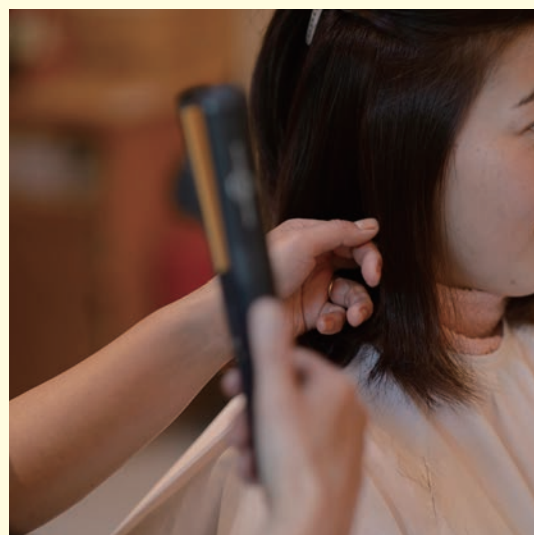
今回のKさんとの家づくりを振り返り、新しい地域での新しい家づくりの中で、良きパートナーとして少しでも不安感を取り除く事が出来ていたら嬉しく思います。何度も打合せに参加してくれたご実家のお母さんや、手づくりの家具や秘蔵のカウンター材を支給してくれたお父さんにもとても感謝し、みんなでつくりあげた家づくりだったと思います。新しい暮らしはまだ始まったばかりですが、私たちコラボチームも頼りにしていただきながら、これからもこの地域で楽しい暮らしを送っていただきたいと思います。

HAIR の mur! mur!

そねりさの髪とくらしとおしゃれの塩梅 vol.07



くせっ毛の術 その1 縮毛矯正



くせっ毛の術ということ、まずは1番人気の縮毛矯正について簡単に解説します。

① 薬剤の力で髪の内部の結合をはずします。

② ①の薬剤を流して、髪を乾かし、高温（180℃前後）のアイロンで丁寧にプレスしていきます。

③ 髪の結合を戻す薬剤をのせて、まっすぐな状態で再結合させます。

④ 薬剤をしつかり流し、乾かして縮毛矯正の完成です。

くせっ毛の術というので、学生の時や忙しい日々も快適に過ごせます。

そんないいこと尽くめの縮毛矯正ですが、くせの強さや髪の強度、さまざまな施術による髪のダメージは人それぞれが違います。理想的なストレートヘアを目指すには高度な技術と経験が必要です。安いかたとセルフでやったり経験不足の技術者の元に行くのは危険です。失敗すると、くせの悩み以上に取返ししのつかないこともあります。

毎日ヘアセットで使用する場合にも低温で短時間になるように、日々意識することも大切です。ストレートの気分のときは思い切って、縮毛矯正をかけるのがいいセレクトになると思います。

髪の手入れ —ストレートアイロン—



メーカーによって、ピンキリのあるストレートアイロン。くせをのばしながら、カールもつける優秀な相棒となります。家電製品と一緒に最新型を選ぶことは大きなポイント。コードレス型は便利ですが、コードタイプが立ち上がりの速さや細かい温度調整（60℃～190℃）があり、丈夫で壊れにくい。修理や保証、使い方まで知りたい方は美容室での購入がおすすめです。

ハーブの手入れ —ローズマリー—



悪いものから守る力があると言われ、昔からお庭に人気の常緑低木。個人的にも1、2を争う推しハーブです。特に爽やかな芳香には若返り、アンチエイジングとして老化防止に働かれます。アロマ以外にも風呂に浮かべたり焚いたりして香りを楽しめます。風味は独特なため、お好みで肉や魚に添えたり、水出しでさっぱりといただくことで、日々の疲れを癒やしてくれます。

髪と暮らしのいい塩梅をみつける美容室 mur mur design

[OPEN]
9:00～18:00(ご予約優先)
日曜日定休

[S N S]
Instagram :
@murmurdesign_risasone



(Instagram)

LINE ID : <https://lin.ee/cGF3eql>
★ご予約・お問い合わせはLINEにて



(LINE)



海産物処ふじ田



[住 所] 島田市新田町5-24
[TEL] 0547-37-6671
[OPEN] 9:00～18:00
[定休日] 日曜

[S N S]
Instagram: @kaisanbutsudokorofujita



島田市で鰹節屋をしており、海産物処ふじ田です。御前崎港にあがった一本釣りの生鰹を原料に、古来からの伝統製法「手火山式」で製造された鰹節。「生かつお手火山」を取り扱っています。生鰹で手火山式での鰹節は生産量が極めて少なく失われつつある逸品です。生かつお手火山の本枯れ節上削りや、無添加のかつおだしパック。手作りふりかけ、だし醤油のもとなど風味豊かなかつおだしの美味しさをお楽しみください。

静岡シネ・ギャラリー



[住 所] 静岡市葵区御幸町11-14
[TEL] 054-250-0283
[OPEN] 9:30頃(最初の上映回の20分前)～22:00頃
[定休日] なし

[S N S] Instagram: @shizuoka.cinegallery
X: @Sarnathhall
[URL] <https://www.cine-gallery.jp/>



JR静岡駅から徒歩5分の位置にあるサールナートホール3階に常設している市内唯一のミニシアターです。2003年のオープン以来20年以上、作品の公開規模や動員数だけに捉われず、自分たちが良い・届けたいと思った映画を年間180本以上独自に編成して、静岡の街で上映しています。監督等を招いた舞台挨拶、作品の理解が深まるセミナー、地元の団体などとタイアップしたイベントなど、「映画鑑賞+α」の体験ができる企画も定期的に行っています。



「ココラボ設置店」より：



「KoKolab」
Facebook ページ



Instagram
@kokolab.ie



KoKola.b.

隔月刊 ココラボ通信 No.117

2025年10月発行

発行人 有限会社こころ木造建築研究所

代表 山崎健治

〒427-0011 静岡県島田市東町1370-4

TEL: 0547-54-4556

FAX: 0547-54-4557

http://www.kokolab.jp

E-mail: office@kokolab.jp

担 当

山崎良江(「ココラボ通信設置店より…」担当)

編 集 … Branch 村上幸枝

印刷所 … 松本印刷株式会社

※本誌記事の無断転用や
コピーを禁じます。



[購読を希望されます方へ]

当社ホームページのお問合せフォーム又はTEL、FAX、
E-mailのいずれかでお申込み下さい。

年間購読料…1,200円 / 一冊定価…200円

(上記料金は発送費として頂いております。)

※当社、もしくは通信設置店では、無料配布しています。

会社概要

当社は、地域木材と職人の伝統技術を用いて木の家造り
を行っている設計事務所です。隔月発行の『ココラボ通
信』、また『こころばスクール』やイベントなどを通し、住
宅や暮らしを取り巻く様々な情報を発信しております。

編集後記

9月も下旬になり、朝晩はとても心地よい風を感じる
ようになりました。夏の間は窓を開けてエアコンに頼っ
た生活で、なんだか体調もイマイチすぐれませんでした
が、心地よい風を感じるようになって体の調子がい
い。やはり人も自然の一部、体も気持ちももっと自然
を取り込み、閉じた生活ではなく、解放した暮らしが
一番だと感じました。家づくりも10月に3軒のお宅の
完成を控え、新たに着工するお宅も数件準備をしてい
ます。バタバタとした毎日はまだまだ続きそうですが、
お客さんや職人と一緒に行う家づくりは楽しく、私の
最大の喜びと言っても過言ではありません。あっとい
う間に一年が過ぎてしまうので、一日一日を大切にし
ていきたいと思っています。

(山崎健治)

『こころばの家@静岡』

静岡市駿河区新川2丁目5-29

電話: 054-270-7658

こころばの家
@静岡(地図)



こころばの家
@島田(地図)



『こころばの家@島田』

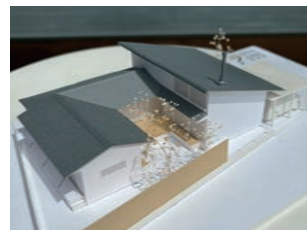
島田市東町1370-4

電話: 0547-54-4556

Information

🏠 藤枝市『ようようの家』建築途中見学会を行います。

土地探しから行ったTさんの家づくり。広さや環境、学区など
の条件を叶えてくれる土地はなかなか見つからず、気に入った
土地が見つかってからもタッチの差で購入出来ないこともありまし
た。ですが粘り強く探し、広くて開放的な土地に出会うことが
出来ました。今思えば、この土地に出会うために今までの苦労が
あったと考えると、全ては無駄な時間では無かったと思えます。
土地の広さを活かした平屋のプラン。そしてプライバシーを確
保するためのコの字型の間取り。大きな窓や高い天井など、コ
コラボの家の魅力が詰まった住まいになりそうです。



◆ 日時: 2025年11月上旬(日) 10:00~17:00(予約制)

◆ 場所: 藤枝市

※見学会の詳細情報はSNS・LINE でお知らせします。

🏠 木の家相談会

木の家の仕組み、予算など、
何でもご相談ください。

◆ 日時: 11月2・3日(日・月祝)

12月6・7日(土・日)

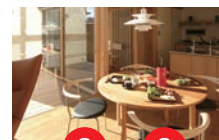
10:00~17:00(予約制)

◆ 場所: 『こころばの家@静岡』

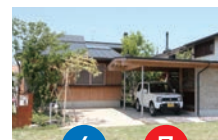
『こころばの家@島田』

🏠 こころばの家オープン日

予約制で行います。ご希望の日時をご連絡ください。



11月 2 (日) 3 (祝)
10:00~17:00



12月 6 (土) 7 (日)
10:00~17:00

ココラボOBと宅建士と設計士が語る 土地探しから始まる家づくり

参加費
無料

開催日

2025年 11月 15日 土
13:30~16:30

会場

『こころばの家@島田』
📍 島田市東町 1370-4

来年こそは家づくりをしたいと考えている方もいらっしゃると思いま
すが、その前に土地から捜さなくてはという方も多いと思います。近
年は核家族化が進み、「家づくり=土地探し」となるケースが増え、
私たち設計者も良い土地を探す所から提案し、トータルで満足できる
家づくりを行いたいと考えています。

そこで今回は、これから土地探しを考えている方に向け、土地探しの
注意点やポイント、全体の費用や税金など、土地を購入する上で知っ
ておきたい大切な事を学んでいきたいと思っています。

今回のパネラーは、昨年焼津市に住まいが完成した U さんといつも
土地探しをお願いしている宅建士の I さんを迎え、U さんの土地探し
事例を交えながら、お話を聞きたいと思っています。私も設計者目線で
見る土地のポイントや注意点をお話し、参加者の方々と一緒に学んでい
きたいと思っています。

講座の終了後に、希望者には個別の土地相談も受け付けます。具体的
な土地の要望を宅建士に相談し、土地探しの一歩を踏み出していかが
ですか？

土地はタイミングと決断が大切です。是非この機会にご参加ください。

パ
ネ
ー
ー

- ココラボ OB 『くらびの家』U さん
- 宅建士 井鍋 辰紀 (しずなび不動産)
- 設計士 山崎 健治 (有限会社こころ木造建築研究所)

お申込み

